SONY®

レンズ交換式デジタルカメラ

取扱説明書

操作編

Eマウント

NEX-7

目次

本書 **操作編** では本機ならではの操作性の説明と、搭載機能の概略を説明しています。お使いになる前の準備は **準備編** を、詳しい機能や操作については付属のCD-ROMに収録されている **ハンドブック** をご覧ください。

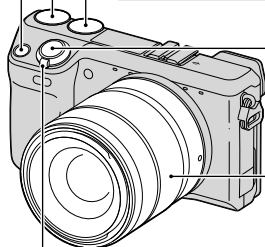
操作編（本書）

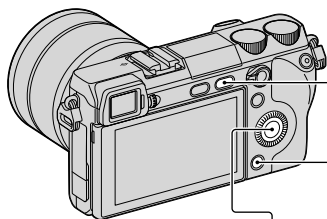
操作部一覧

撮影、再生、設定の操作のしかたを各部の名前とともに説明しています。

撮影時

ナビゲーションボタン
トリプルダイヤルコントロールで使う設定セットを選ぶ。

コントロールダイヤルR
画面上部の右側に表示される項目を設定する。
コントロールダイヤルL
画面上部の左側に表示される項目を設定する。
シャッターボタン
静止画を撮影する。
半押ししてピントを合わせる。
ズームリング
回して被写体の大きさを決める（ズームレンズ使用時）。
ON/OFF（電源）スイッチ
電源を入れるときは「ON」に、切るときは「OFF」にする。

* ボタンを押すとフラッシュが飛び出しますのでご注意ください。使わないときはフラッシュ発光部は閉じてください。その際、指など挟まないようにご注意ください。

再生時

▶(再生)ボタン
撮影時に押すと再生モードになり、再生時に押すと撮影モードになる。

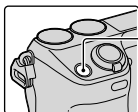
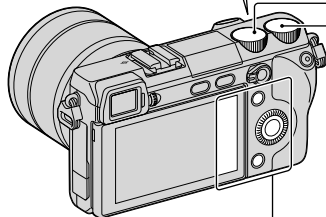
🗑(削除)ボタン
画面右下に🗑が出ているとき、表示している画像を削除する。

DISPボタン
画面表示を切り換える。

コントロールホイール
回して画像を選ぶ。

▦ボタン
画像を一覧表示する。

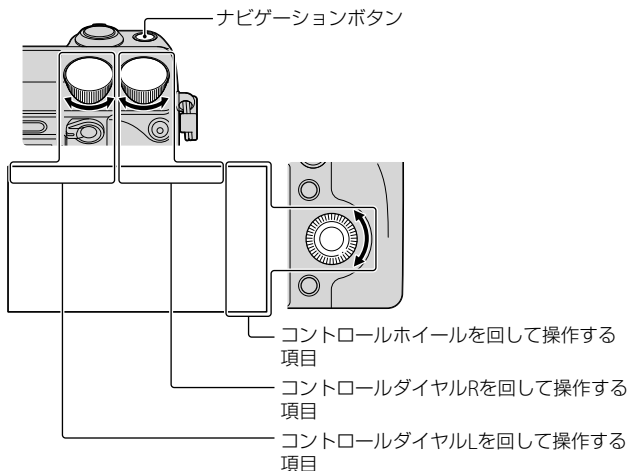
⊕(拡大)ボタン
画面右端中央に⊕が出ているとき、表示している画像を拡大する。
コントロールホイールを回して拡大倍率の調整ができる。

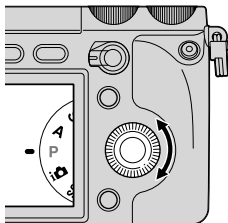
設定時

ナビゲーションボタン
トリプルダイヤルコントロールで使う設定セットを選ぶ。
コントロールダイヤルL
画面上部の左側に表示される項目を設定する。
コントロールダイヤルR
画面上部の右側に表示される項目を設定する。
ソフトキー A
画面の右上に表示される機能のボタンになる。
DISP
コントロールホイール
画面右側に表示される項目をホイールを回して設定する。
ソフトキー C
画面の右中央に表示される機能のボタンになる。
ソフトキー B
画面の右下に表示される機能のボタンになる。

トリプルダイヤルコントロール

3つのダイヤルとナビゲーションボタンを使い、多彩な撮影項目を直感的にすばやく調整できる機能です。

トリプルダイヤルコントロール機能を使う

トリプルダイヤルコントロールとは、撮影に関する調整や設定を項目ごとに同一画面で行える機能です。
これらの機能はメニューからも設定できますが、トリプルダイヤルコントロールでは同じ画面で相互に設定できるので便利です。

1 **コントロールホイールの中央を押し、回してP、A、S、Mのいずれかの撮影モードを選ぶ。**

- [ソフトキー Cの設定]を[カスタム]にしている場合は、MENU→ [撮影モード]から選ぶ。

2 ナビゲーションボタンを押して、設定したい設定セットを選ぶ。

3 コントロールダイヤルL/R、コントロールホイールを回して設定する。

ナビゲーションボタン

ナビゲーションボタンを押すたびに、下記のように機能が切り替わります。

露出設定セットは固定項目です。それ以外のセットはMENU→[セットアップ]→[ファンクションセット設定]で項目を入れ換えられます。入れ換えられるセットは、左記の他に[ピクチャーエフェクトセット]や[カスタムセット]からも選べます（12ページ）。

ダイヤルの誤操作を防止する

誤操作防止のために、コントロールダイヤルL/Rとコントロールホイールにロックをかけることができます。

1 ナビゲーションボタンを長押しする。

解除するときは、もう一度長押しする。

MENU→ [セットアップ] → [ダイヤル/ホイールロック]で、ロックがかからないようにしたり、コントロールホイールだけロックしたりするようにできる。

コントロールダイヤルの機能一覧

設定しているセットによって、下表のようにコントロールダイヤルとコントロールホイールの役割が変ります。
詳しくは、「設定セット一覧」（13 ～ 20ページ）をご覧ください。

	コントロールダイヤルL	**コントロールダイヤルR**	**コントロールホイール**
露出設定セット	シャッタースピード/絞り/プログラムシフト	絞り/露出補正	ISO
フォーカスセット（AF時）	フォーカスエリア	フレキシブルスポット位置調整（横方向）	フレキシブルスポット位置調整（縦方向）
フォーカスセット（MF時）	拡大位置の移動（縦方向）	拡大位置の移動（横方向）	拡大位置の移動（縦方向）
ホワイトバランスセット	モード/色温度	B-A方向の色調整	G-M方向の色調整
Dレンジセット	DROレベル/HDRレベル	露出補正	モード
クリエイティブスタイルセット	モード	オプション調整	オプション選択
ピクチャーエフェクトセット	モード	オプション選択	―
カスタムセット	カスタムセット1のモード	カスタムセット2のモード	カスタムセット3のモード

- 露出設定セットは固定項目です。
- [ピクチャーエフェクトセット] [カスタムセット] はお買い上げ時は選択できません。MENU→ [セットアップ] →[ファンクションセット設定] で選択できるセットを変更できます。

設定セット一覧

各セットごとにできる設定を紹介します。
✓は出荷時の設定を表します。

露出設定セット

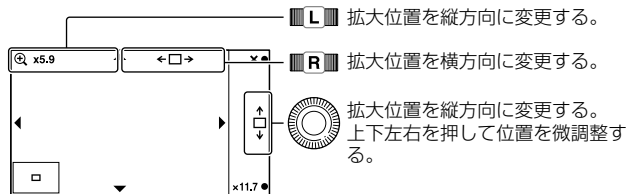
撮影モード	コントロールダイヤルL	コントロールダイヤルR	コントロールホイール
マニュアル露出	シャッタースピード	絞り	ISO
シャッタースピード優先	シャッタースピード	露出補正	ISO
絞り優先	絞り	露出補正	ISO
プログラムオート	プログラムシフト	露出補正	ISO

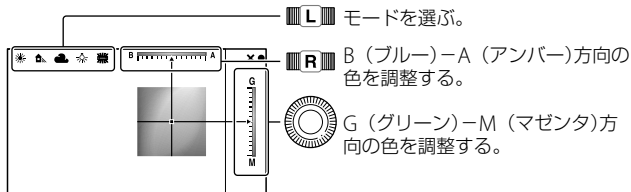
- [人物ブレ軽減] [スイングパノラマ] [3Dスイングパノラマ]でもコントロールダイヤルRで露出補正を設定できます。

フォーカスセット（AF時）

コントロールダイヤルL		
✓	（マルチ）	25個のフォーカスエリアを使い、自動的にピントを合わせる。 • 顔検出が働いている場合は、顔を優先したフォーカスエリアになる。
	（中央重点）	常に中央部のフォーカスエリアでピントを合わせる。
	（フレキシブルスポット）	小さな被写体や狭いエリアを狙ってピントを合わせる。ソフトキー Bで位置を中央に戻すことができる。

フォーカスセット（MF時）

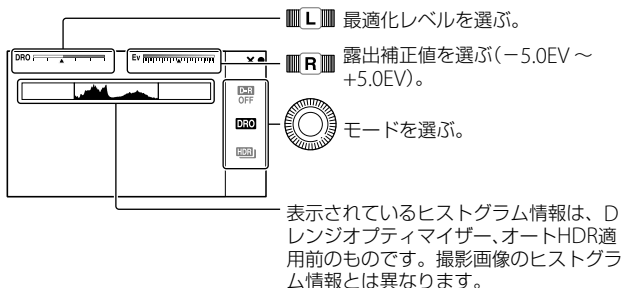
マニュアルフォーカス時の拡大表示を設定できます。

ソフトキー B、またはソフトキー Cで拡大倍率を変更する。

ホワイトバランスセット

コントロールダイヤルL		
✓	AWB（オートホワイトバランス）	本機が光源を自動判別し、適した色合いに調整する。
	（太陽光）	被写体を照らしている光源を選ぶと、選んだ光源に適した色合いになる（プリセットホワイトバランス）。
	（日陰）	
	（曇天）	
	（電球）	
	-1（蛍光灯：温白色）	
	0（蛍光灯：白色）	
	+1（蛍光灯：昼白色）	
	+2（蛍光灯：昼光色）	
	（フラッシュ）	
	（色温度・カラーフィルター）	光源の色に合わせて設定する（色温度）。写真用のCC（色補正フィルター）と同様の効果が得られる（カラーフィルター）。ソフトキー Bを押した後、コントロールダイヤルLで色温度を選ぶ。
	（カスタム）	基準になる白色をカスタムセットで取得し、使用する。

カスタムホワイトバランスを設定する

コントロールダイヤルLで[カスタム]を選んでいるとき、ソフトキー Bを押すとカスタムセット画面が表示されます。白く写したいものが中央部のフォーカスエリア付近を覆うようにカメラを構え、シャッターボタンを深く押し込むとカスタムホワイトバランスが登録されます。

Dレンジセット

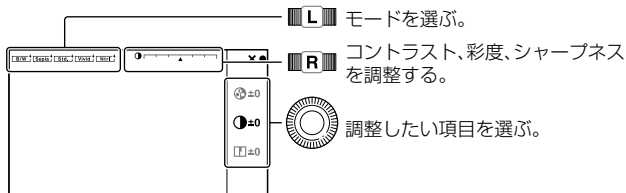
表示されているヒストグラム情報は、Dレンジオプティマイザー、オートHDR適用前のものです。撮影画像のヒストグラム情報とは異なります。

コントロールホイール		
	D-R OFF（切）	DRO/オートHDR機能を使わない。
✓	DRO（Dレンジオプティマイザー）	被写体や背景の明暗の差を細かな領域に分けて分析し、最適な明るさと階調の画像にする。
	HDR（オートHDR）	露出の異なる3枚の画像を撮影し、アンダー画像の明るい部分とオーバー画像の暗い部分を合成して階調豊かな画像にする。適正露出画像と合成された画像の2枚が記録される。
コントロールダイヤルL		
	AUTO、Lv1 ～ Lv5（Dレンジオプティマイザー）	Dレンジオプティマイザー設定時、撮影画像の階調を、画像の領域ごとに最適化する。Lv1（弱）～ 5（強）で最適化レベルを選ぶ。AUTO時は自動調整。
	AUTO、1.0EV ～ 6.0EV（オートHDR）	オートHDR設定時、被写体の明暗差に応じて露出差を設定する。1.0EV（弱）～ 6.0EV（強）で最適化レベルを選ぶ。AUTO時は自動調整。

Dレンジセットを使いこなす

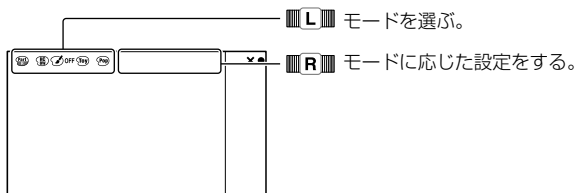
DRO/AutoHDRのマニュアル設定(露出差/DRO-Level)と露出補正を組み合せることで、再現できる明暗(階調)の範囲をコントロールできます。

DROでは、DRO-Level設定でシャドー側の再現を調整し、露出補正(マイナス補正)でハイライト側の再現を調整できます。マイナス補正量とDRO-Level設定が大きいとノイズが目立つ場合がありますので、拡大再生などでの確認をおすすめします。

AutoHDRでは、露出差設定で全体の再現範囲を調整し、露出補正でハイライト側(マイナス補正)/シャドー側(プラス補正)にそれぞれ範囲をシフトできます。

クリエイティブスタイルセット

コントロールダイヤルL		
✓	Std.(スタンダード)	さまざまなシーンを豊かな階調と美しい色彩で表現する。
	Vivid(ビビッド)	彩度とコントラストが高めになり、花、新緑、青空、海など色彩豊かなシーンをより印象的に表現する。
	Ntrl(ニュートラル)	彩度を低くし、シャープネスの強調も抑える。意図的に地味に表現したい場合や、カメラとしての画作りを控えめにしているので、後加工の素材としても適している。
	Clear(クリア)	ハイライトの抜けが良く、透明感のあるモード。
	Deep(ディープ)	深みのある色再現で、銀塩のポジ(リバーサル)フィルムのような仕上がり。
	Light(ライト)	明るく、軽い発色で、爽快感、躍動感の表現に適している。

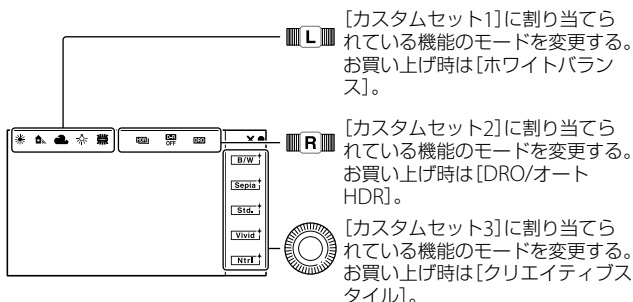
	Port.(ポートレート)	肌をより柔らかに再現する。人物の撮影に適している。
	Land.(風景)	彩度、コントラスト、シャープネスがより高くなり、鮮やかでメリハリのある風景に再現する。遠くの風景もよりくっきりする。
	Sunset(夕景)	夕焼けの赤さを美しく表現する。
	Night(夜景)	夜景撮影に適した設定。
	Autm(紅葉)	紅葉の赤、黄をより鮮やかにする。
	B/W(白黒)	白黒のモノトーンで表現する。
	Sepia(セピア)	セピア色のモノトーンに仕上がる。
コントロールホイール		
（コントラスト）		＋側に設定するほど明暗差が強調され、インパクトのある仕上がりになる。
（彩度）		＋側にするほど色が鮮やかになる。－側に設定すれば控えめで落ち着いた色に再現される。
（シャープネス）		＋側に設定すれば輪郭がよりくっきりし、－側に設定すれば柔らかな表現になる。

ピクチャーエフェクトセット

コントロールダイヤルL		
✓	OFF(切)	ピクチャーエフェクトを使わない。
	Toy(トイカメラ)	周辺が暗く、シャープ感を抑えた柔らかな仕上がりになる。 コントロールダイヤルRで色調を設定する。
	Pop(ポップカラー)	色合いを強調してポップで生き生きとした仕上がりになる。

	Pos(ポスタリゼーション)	原色のみまたは白黒で再現されるメリハリのきいた抽象的な仕上がりになる。 コントロールダイヤルRで再現する色を設定する。
	Rtro(レトロフォト)	古びた写真のようにセピア色でコントラストが落ちた仕上がりになる。
	Sfth key(ソフトハイキー)	明るく、透明感や軽さ、優しさ、柔らかさを持ったような仕上がりになる。
	Part(パートカラー)	1色のみをカラーで残し、他の部分はモノクロに仕上がる。 コントロールダイヤルRで残す1色を設定する。
	HC BW(ハイコントラストモノクロ)	明暗を強調することで緊張感のあるモノクロに仕上がる。
	Soft(ソフトフォーカス)	柔らかな光につつまれたような雰囲気の仕上がりになる。 コントロールダイヤルRで効果の強さを設定する。
	Pntg(絵画調HDR)	絵画のように色彩やディテールが強調された仕上がりになる。3回シャッターが切れる。 コントロールダイヤルRで効果の強さを設定する。
	Rich BW(リッチトーンモノクロ)	階調が豊かでディテールも再現されたモノクロに仕上がる。3回シャッターが切れる。
	Mini(ミニチュア)	ミニチュア模型を撮影したように鮮やかでボケの大きな仕上がりになる。 コントロールダイヤルRでピントを合わせる部分を選ぶ。その部分以外が大きくぼける。

カスタムセット

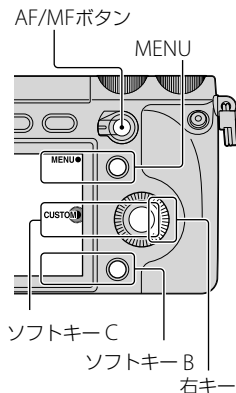
[カスタムセット]を選ぶと、コントロールダイヤルL/R、コントロールホイールそれぞれに希望の機能を割り当てることができます。

MENU→［セットアップ］→［ファンクションセット設定］→［ファンクションセット1 ～ 4]のいずれかに[カスタムセット]を割り当ててから、[カスタムセット1、2、3]で呼び出す機能を選びます。

[カスタムセット3]に[クリエイティブスタイル]または[ホワイトバランス]を割り当てた場合は、ソフトキー Bで微調整できる。

カスタムキー登録

よく使う機能を4つのキーに割り当てることができます。キーを押すだけで機能を呼び出すことができて便利です。

カスタムキー登録機能を使う

コントロールホイールの右キー、ソフトキー C、ソフトキー B、AF/MFボタンによく使う機能を割り当てることができます。

1 **MENUを選ぶ。**

2 **[セットアップ] → [カスタムキー設定]を選ぶ。**

3 **登録する機能を選ぶ。**

4 **各キーを押して登録した機能を呼び出す。**

登録項目一覧

各キーに登録できる機能は以下のとおりです。

✓は出荷時の設定を表します。

AF/MFボタンの機能

✓	AF/MFコントロール
	MFアシスト
	フォーカスセット

右キーの設定

	撮影モード		ホワイトバランス
	フォーカス切換		測光モード
	オートフォーカスモード		DRO/オートHDR
	オートフォーカスエリア		ピクチャーエフェクト
	プレシジョンデジタルズーム		クリエイティブスタイル
	顔検出		フラッシュモード
	スマイルシャッター		調光補正
	美肌効果		MFアシスト
	画質		フォーカスセット
	ISO感度	✓	未設定

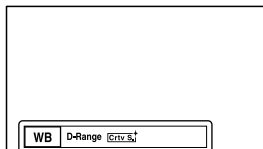
ソフトキー Bの設定

	撮影モード		ホワイトバランス
	フォーカス切換		測光モード
	オートフォーカスモード		DRO/オートHDR
	オートフォーカスエリア		ピクチャーエフェクト
	プレシジョンデジタルズーム		クリエイティブスタイル
	顔検出		フラッシュモード
	スマイルシャッター		調光補正
	美肌効果		MFアシスト
	画質	✓	フォーカスセット
	ISO感度		未設定

ソフトキー Cの設定

✓	撮影モード
	カスタム

ソフトキーCの[カスタム]

[ソフトキーCの設定]を[カスタム]にすると選ぶことができます。
選んだ項目はソフトキーC（コントロールホイールの中央）でCUSTOMを選ぶと、画面下に表示されます。
コントロールホイールの左右で項目を選びます。

カスタム項目（カスタム1 ～ 5）

フォーカス切換
オートフォーカスモード
オートフォーカスエリア
顔検出
スマイルシャッター
美肌効果
画質
ISO感度（[カスタム1]の初期値）
ホワイトバランス（[カスタム2]の初期値）
測光モード
DRO/オートHDR（[カスタム3]の初期値）
ピクチャーエフェクト
クリエイティブスタイル
フラッシュモード
未設定（[カスタム4/5]の初期値）

AF/MFボタン / AELボタン

AF/MFボタンで一時的にオートフォーカスとマニュアルフォーカスを切り換えたり、AELボタンでAEロックしたりすることができます。

AF/MFボタンでフォーカスモードを切り換える

オートフォーカスまたはダイレクトマニュアルフォーカスのときはマニュアルフォーカスに、マニュアルフォーカスのときはオートフォーカスになります。

1 AF/MF/AEL切換レバーを「AF/MF」側にする。

ボタンがAF/MFボタンの機能になる。

2 AF/MFボタンを押す。

ボタンを押している間だけ切り替わる（お買い上げ時の設定）。

MENU→［セットアップ］→［AF/MFコントロール］でボタンを離しても切り替わったままに設定することもできる。

マニュアルフォーカス時の便利な機能

下記の機能は、MENU→［セットアップ］で選べます。

MFアシスト

画像を拡大表示してピント合わせをしやすくします。拡大倍率は5.9倍と11.7倍です。ダイレクトマニュアルフォーカスでも使えます。

ピーキングレベル/ピーキング色

ピントが合った部分の輪郭を指定した色で強調できます。ピントを確認しやすくなります。

AELボタンでAEロックする

1 AF/MF/AEL切換レバーを「AEL」側にする。

ボタンがAEロックボタンの機能になる。

2 露出を合わせる箇所に、ピントを合わせる。

3 AELボタンを押す。

露出が固定され、✱(AEロック)が点灯する。

4 AELボタンを押したまま、撮影したい被写体にピントを合わせて撮影する。

MENU→［セットアップ］→［AEL］でボタンを離してもAEロックが解除されない設定にすることもできる。

その他

設定可能な全項目(メニュー)、特にご紹介したい機能、画面表示、仕様などを記載しています。

メニュー一覧

メニューの中に多くの機能が搭載されています。
MENUを押すと、[撮影モード] [カメラ] [画像サイズ] [明るさ・色あい] [再生] [セットアップ]の6つの項目が表示されます。
それぞれの項目の中で、いろいろな機能が設定できます。そのときに設定できない機能はグレーで表示されます。

撮影モード

露出モードやパノラマ、シーンセレクションなど、カメラの撮影モードを変えます。

おまかせオート/マニュアル露出/シャッタースピード優先/絞り優先/プログラムオート	
シーンセレクション	ポートレート/風景/マクロ/スポーツ/夕景/夜景ポートレート/夜景/手持ち夜景
人物ブレ軽減	40ページをご覧ください。
スイングパノラマ	39ページをご覧ください。
3Dスイングパノラマ	39ページをご覧ください。

カメラ

連続撮影、セルフタイマー、リモコン撮影、フラッシュ発光などの撮影設定を行います。

ドライブモード	1枚撮影/連続撮影/速度優先連続撮影/セルフタイマー /セルフタイマー（連続）/連続ブラケット/リモコン
フラッシュモード	発光禁止/自動発光/強制発光/スローシンクロ/後幕シンクロ/ワイヤレス
フォーカス切換	オートフォーカス/DMF/マニュアルフォーカス
オートフォーカスエリア	マルチ/中央重点/フレキシブルスポット
オートフォーカスモード	シングル/コンティニュアス
被写体追尾	入/切
プレシジョンデジタルズーム	最大10倍
顔検出	入(登録顔優先）/入/切
個人顔登録	新規登録/優先順序変更/削除/全て削除
スマイルシャッター	入/切
美肌効果	入/切
背面モニター表示(DISP)	グラフィック表示/全情報表示/文字サイズ(大)表示/情報表示なし/ライブビュー優先/水準器/ヒストグラム/ファインダー撮影用
ファインダー表示(DISP)	基本情報表示/水準器/ヒストグラム
DISPボタン(背面モニター)	グラフィック表示/全情報表示/文字サイズ(大)表示/情報表示なし/ライブビュー優先/水準器/ヒストグラム/ファインダー撮影用

画像サイズ

画像サイズや横縦比などを設定します。

静止画	
画像サイズ	3:2：L: 24M/M: 12M/S: 6M 16:9：L: 20M/M: 10M/S: 5.1M
横縦比	3:2/16:9
画質	RAW/RAW+JPEG/ファイン/スタンダード
3Dパノラマ	
画像サイズ	16:9/標準/ワイド
パノラマ撮影方向	右/左
パノラマ	
画像サイズ	標準/ワイド
パノラマ撮影方向	右/左/上/下
動画	
記録方式	AVCHD 60i/60p/MP4
記録設定	AVCHD 60i/60p時：60i 24M（FX）/60i 17M（FH）/60p 28M（PS）/24p 24M（FX）/24p 17M（FH） MP4時：1440x1080 12M/VGA 3M

明るさ・色あい

測光などの明るさに関する設定や、ホワイトバランスなど色あいに関する設定を行います。

露出補正	−5.0EV ～＋5.0EV
ISO感度	ISO AUTO/100 ～ 16000
ホワイトバランス	オートホワイトバランス/太陽光/日陰/曇天/電球/蛍光灯（温白色/白色/昼白色/昼光色）/フラッシュ/色温度・カラーフィルター /カスタム/カスタムセット
測光モード	マルチ/中央重点/スポット
調光補正	−3.0EV ～＋3.0EV
DRO/オートHDR	切/Dレンジオプティマイザー /オートHDR
ピクチャーエフェクト	切/トイカメラ/ポップカラー /ポスタリゼーション/レトロフォト/ソフトハイキー /パートカラー /ハイコントラストモノクロ/ソフトフォーカス/絵画調HDR/リッチトーンモノクロ/ミニチュア
クリエイティブスタイル	スタンダード/ビビッド/ニュートラル/クリア/ディープ/ライト/ポートレート/風景/夕景/夜景/紅葉/白黒/セピア

再生

再生機能の設定をします。

削除	画像選択/フォルダー内全て/AVCHDビュー動画全て
スライドショー	リピート/間隔設定/画像種別
ビューモード	フォルダービュー（静止画）/フォルダービュー（MP4）/AVCHDビュー
一覧表示	6枚/12枚
回転	左に回転
プロテクト	画像選択/静止画全て解除/動画(MP4)全て解除/AVCHDビュー動画全て解除
3D鑑賞	3Dテレビで3D再生
拡大	再生画像を拡大
音量設定	0 ～ 7
プリント指定	DPOF指定/日付プリント
画面表示切換(DISP)	情報表示あり/ヒストグラム/情報表示なし

セットアップ

撮影の詳細な設定や、カメラ全体に関する設定を行います。

撮影設定	
AEL	AELボタンの操作方法を設定する。 （押す間/再押し）
AF/MFコントロール	AF/MFボタンの操作方法を設定する。 （押す間/再押し）
ダイヤル/ホイールロック	コントロールダイヤルやコントロールホイールをロックするかどうかを設定する。 （全て/コントロールホイール/切）
AF補助光	暗い場所でピントを合わせるための補助光を設定する。 （オート/切）
赤目軽減発光	フラッシュ撮影時に目が赤く写るのを防ぐために、プリ発光する。 （入/切）
FINDER/LCD切換設定	ファインダーと液晶モニターの表示切り換え方法を設定する。 （オート/ファインダー /モニター）
ライブビュー表示	画面表示に露出補正などの設定値を反映するかどうかを設定する。 （設定効果反映On/設定効果反映Off）
オートレビュー	撮影直後、撮った画像を表示する時間を設定する。 （10秒/5秒/2秒/切）
グリッドライン	構図合わせのための補助線（グリッドライン）を表示する。 （3分割/方眼/対角＋方眼/切）
ピーキングレベル	ピントが合っている部分の輪郭を指定した色で表示する。 （高/中/低/切）

ピーキング色	輪郭を強調するピーキング表示の色を設定する。 （ホワイト/レッド/イエロー）
MFアシスト	手動ピント合わせ時に画像を拡大表示する。 （入/切）
MFアシスト時間	[MFアシスト]機能で拡大表示する時間を設定する。 （無制限/5秒/2秒）
色空間	再現できる色の範囲を変更する。 （sRGB/AdobeRGB）
手ブレ補正	手ブレ補正の設定をする。 （入/切）
レンズなし時のレリーズ	レンズが装着されていない状態でシャッターが切れるかどうか設定する。 （許可/禁止）
アイスタートAF	マウントアダプター LA-EA2（別売）装着時、ファインダーをのぞくと同時にオートフォーカスするかどうかを設定する。 （入/切）
電子先幕シャッター	電子先幕シャッター機能を使用するかどうかを設定する。 （入/切）
長秒時ノイズリダクション	長時間露光時のノイズ軽減処理を設定する。 （入/切）
高感度ノイズリダクション	高感度撮影時のノイズ軽減処理を設定する。 （強/標準/弱）
レンズ補正（周辺光量）	画面周辺が暗くなるのを補正する。 （オート/切）
レンズ補正（倍率色収差）	画面周辺部の色のずれを軽減する。 （オート/切）
レンズ補正（歪曲収差）	画面の歪みを補正する。 （オート/切）
動画音声記録	動画撮影時の音声を設定する。 （入/切）
風音低減	動画撮影時の風音を低減する。 （入/切）
AF微調整	マウントアダプター LA-EA2（別売）装着時、オートフォーカスでのピント位置を微調整する。 （AF微調整設定/調整値/調整値クリア）

本体設定	
メニュー呼び出し先	メニューの呼び出し先を変更する。 （先頭/前回位置）
ファンクションセット設定	トリプルダイヤルコントロールで呼び出す機能を設定する。 （ファンクションセット1 ～ 4/カスタムセット1 ～ 3/ファンクションセット呼び出し先）
カスタムキー設定	ソフトキーなどに機能を設定する。 （AF/MFボタンの機能/右キーの設定/ソフトキーBの設定/ソフトキー Cの設定/カスタム）
操作音	操作時の音を設定する。 （入/切）
日時設定	日時を設定する。
エリア設定	本機を使うエリアを選ぶ。
ヘルプガイド表示	ヘルプガイドを表示/非表示する。 （入/切）
パワーセーブ	省電力モードになる時間を設定する。 （30分/5分/1分/20秒/10秒）
モニター明るさ	液晶モニターの明るさを調節する。 （オート/マニュアル/屋外晴天）
ファインダー明るさ	ファインダーの明るさを調節する。 （オート/マニュアル）
画面色	液晶モニター画面の色を選ぶ。 （ブラック/ホワイト）
ワイド画像	ワイド画像の表示方法を設定する。 （フル/標準）
縦記録画像の再生	縦位置で撮影した画像の再生方法を選ぶ。 （縦向き/横向き）
HDMI解像度	HDMI対応テレビ接続時の解像度を設定する。 （オート/1080p/1080i）
HDMI機器制御	ブラビアリンク対応テレビから本機を操作するための設定をする。 （入/切）
USB接続	USB接続の方法を設定する。 （オート/マスストレージ/MTP）
クリーニングモード	イメージセンサーをクリーニングする。

バージョン表示	本機およびレンズのバージョンを表示する。
デモモード	動画再生のデモンストレーションを設定する。 （入/切）
設定値リセット	お買い上げ時の設定に戻す。
メモリーカードツール	
フォーマット	メモリーカードを初期化する。
ファイル番号	ファイル番号の付けかたを設定する。 （連番/リセット）
フォルダー形式	フォルダー名の付けかたを設定する。 （標準形式/日付形式）
撮影フォルダー選択	画像を保存するフォルダーを選ぶ。
フォルダー新規作成	新しいフォルダーを作成する。
管理ファイル修復	画像を管理するファイルに異常が発生したときに修復する。
メモリーカード残量表示	動画の撮影可能時間および静止画の撮影可能枚数を表示する。
Eye-Fiセットアップ*	
アップロード設定	Eye-Fiカードを利用した本機のアップロード機能を設定する。 （入/切）

* Eye-Fiカード（別売）挿入時のみ表示されます。
飛行機の中ではEye-Fiカードを本機に挿入しないでください。挿入している場合は[アップロード設定]を[切]にしてください。
Eye-Fiカードはご購入された国のみで使用が認められています。使用する国の法律に従ってお使いください。

独自のデジタル撮影機能

本機に搭載されている、ソニーの技術を駆使した機能をいくつかご紹介します。

スイングパノラマ/3Dスイングパノラマ

カメラを左右または上下に動かす間に複数の画像を撮影し、合成して1枚のパノラマ画像を作成します。画面に収まりきらないような広大な風景なども、パノラマ撮影により中断することなく撮影できます。
3Dスイングパノラマは、スイングパノラマ撮影の技術を応用し、左目用、右目用の画像を別々に撮影して、立体的に見えるように合成します。

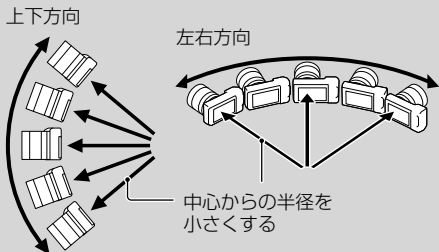
1 **MENU→［撮影モード］→［スイングパノラマ］または［3Dスイングパノラマ］を選ぶ。**

2 **画面のガイドに従って撮影する。**

画面左側のグレー部分は記録されません。

ガイド

その他

一定の速度で小さな円を描くように動かし、液晶モニターの矢印方向と平行に動かしてください。動いている被写体よりも、止まっている被写体のほうがパノラマ撮影には適しています。

人物ブレ軽減

高速連写した6枚の画像を重ね合わせ、ノイズを低減させます。人物と背景のそれぞれで重ね合わせ処理を行うため、手ブレと被写体ブレの両方をおさえることができます。フラッシュを使わないため白とびすることもありません。

1　MENU→［撮影モード］→［人物ブレ軽減］を選ぶ。

[人物ブレ軽減]と[手持ち夜景]の違い

本機には[人物ブレ軽減]と同様に、6枚の画像を重ね合わせて撮影する[手持ち夜景]モードがシーンセレクションの中にあります。

[手持ち夜景]は、夜景のような暗いシーンで手ブレが発生しそうな状況になると、自動的に感度を上げて手ブレが発生しにくいシャッタースピードにします。

[人物ブレ軽減]は、室内撮影のような、やや暗めの撮影シーンで自動的に感度を上げ、人物など被写体の動きによるブレが目立ちにくい高速なシャッタースピードで撮影します。

マニュアル動画

P、A、S、Mモードでは、動画撮影中も露出を自由に調整できます。背景をぼかす、明るさを加減するなど、クリエイティブな表現を可能にします。

1 **MOVIEボタンを押す。**

2 **コントロールダイヤルL/R、コントロールホイールを使って露出を調整しながら撮る。**

撮影モードによって調整できる項目は変ります（13ページ）。

ご注意

- 撮影中のレンズやカメラの作動音なども一緒に記録されます。

αハンドブック

さらに詳しく知りたいときは、CD-ROM（付属）に収録されている「αハンドブック」をご覧ください。

- 「αハンドブック」を見るには、Adobe Reader が必要です。インターネットから無償でダウンロードできます。
  http://www.adobe.co.jp

Windowsをお使いの場合

1 **パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）をCD-ROMドライブに入れる。**

2 **[ハンドブック]をクリックする。**

3 **[インストール]をクリックする。**

4 **デスクトップ上のショートカットから起動する。**

Macintoshをお使いの場合

1 **パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）をCD-ROMドライブに入れる。**

2 **[Handbook] → [JP]の順に選び、[JP]フォルダ内の"Handbook.pdf"をパソコンにコピーする。**

3 **コピーが完了したら、"Handbook.pdf"をダブルクリックする。**

制限される機能

撮影モードごとの設定可能機能

選んでいる撮影モードによって、設定できない機能があります。

○は選択可能、×は選択不可能を表しています。

設定できない機能はグレーで表示されます。

撮影モード		露出補正	セルフタイマー	連続撮影	顔検出	ピクチャーエフェクト
i（おまかせオート）		×	○	○	○	×
（スイングパノラマ）		○	×	×	×	×
（3Dスイングパノラマ）		○	×	×	×	×
（人物ブレ軽減）		○	×	×	○	×
SCN（シーンセレクション）		×	○	×	○	×
		×	○	○	○	×
		×	○	×	○	×
		×	○	×	○	×
		×	○	×	○	×
		×	○	×	○	×
		×	×	×	○	×
		×	○	×	○	×
P（プログラムオート）		○	○	○	○	○
A（絞り優先）		○	○	○	○	○
S（シャッタースピード優先）		○	○	○	○	○
M（マニュアル露出）		×	○	○	○	○

ご注意

- 撮影モード以外の条件にも制限される場合があります。

使用可能なフラッシュモード

設定している撮影モードや機能によって、選べるフラッシュモードが異なります。

○は対応可能、×は対応不可能を表しています。

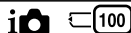
選べないフラッシュモードはグレーで表示されます。

撮影モード		発光禁止	自動発光	強制発光	スローシンクロ	後幕シンクロ	ワイヤレス
i（おまかせオート）		○	○	×	×	×	×
（スイングパノラマ）		○	×	×	×	×	×
3D（3Dスイングパノラマ）		○	×	×	×	×	×
（人物ブレ軽減）		○	×	×	×	×	×
SCN（シーンセレクション）		○	○	○	×	×	×
		○	×	○	×	×	×
		○	○	○	×	×	×
		○	×	○	×	×	×
		○	×	○	×	×	×
		○	×	×	×	×	×
		○	×	×	×	×	×
		×	×	×	○	×	×
P（プログラムオート）		×	×	○	○	○	○
A（絞り優先）		×	×	○	○	○	○
S（シャッタースピード優先）		×	×	○	○	○	○
M（マニュアル露出）		×	×	○	○	○	○

ご注意

- フラッシュモードは上記の撮影モード以外の条件にも制限される場合があります。
- 発光するモードにしていても、フラッシュ発光部を上げていないと発光しません。
- 本機の内蔵フラッシュではワイヤレスフラッシュはできません。コントローラー対応フラッシュ（別売）またはワイヤレスフラッシュ（別売）をご利用ください。

撮影可能枚数

メモリーカードを入れて電源スイッチを「ON」にすると、液晶モニターに、撮影可能枚数（現在の設定で撮影を続けると、あと何枚撮影できるか）が表示されます。

ご注意

- 撮影可能枚数が「0」で黄色く点滅したときは、メモリーカードの容量がいっぱいです。メモリーカードを交換するか、メモリーカード内の画像を削除してください。

1枚のメモリーカードで撮影できる枚数/時間

静止画

本機でフォーマットしたメモリーカードに記録できる撮影枚数の目安です。当社試験基準メモリーカード使用時の枚数です。撮影状況によって記録可能枚数は異なります。

画像サイズ：L 24M
横縦比3:2のとき*

（単位：枚）

画質＼容量	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
スタンダード	335	680	1350	2750	5500
ファイン	205	410	830	1650	3300
RAW+JPEG	54	105	220	440	880
RAW	74	145	300	600	1200

* [横縦比]を[16:9]に設定しているときは、上記の枚数より多く記録できます（[RAW]設定時は除く）。

動画

動画ファイルを合計したときの最大記録可能時間の目安です。連続撮影可能時間は1回の撮影で約29分です。また、MP4時は1つの動画ファイルの最大サイズは約2GBです。

記録設定＼容量	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
60i 24M（FX）	10分	20分	40分	1時間30分	3時間
60i 17M（FH）	10分	30分	1時間	2時間	4時間5分
60p 28M（PS）	9分	15分	35分	1時間15分	2時間30分
24p 24M（FX）	10分	20分	40分	1時間30分	3時間
24p 17M（FH）	10分	30分	1時間	2時間	4時間5分
1440×1080 12M	20分	40分	1時間20分	2時間45分	5時間30分
VGA 3M	1時間10分	2時間25分	4時間55分	10時間	20時間5分

ご注意

- 撮影シーンに合わせて動画の画質を自動調節するVBR（Variable Bit Rate）方式を採用しているため記録時間が変動します。動きの速い映像を記録する場合、メモリーの容量を多めに使用してより鮮明な画像を記録しますが、記録時間は短くなります。また、撮影環境や被写体の状態、画像サイズの設定によっても記録時間は変動します。

1つのバッテリーで撮影できる枚数

充電したバッテリー（付属）で撮影できる枚数の目安は以下のとおりです。使用状況によって撮影可能枚数は異なります。

液晶モニターモード時	約430枚
ファインダーモード時	約350枚

- 充電したバッテリーを使い、下記の条件で測定した数値です。
  –温度が25℃
  –[画質]が[ファイン]
  –オートフォーカスモードが[シングル]
  –30秒ごとに1回撮影
  –2回に1度、フラッシュを発光する
  –10回に1度、電源を入/切する
  –CHARGEランプ消灯後、約1時間充電
  –当社製の“メモリースティック PRO デュオ”（別売）使用時
- 測定方法はCIPA規格による。
  （CIPA：カメラ映像機器工業会、Camera & Imaging Products Association）

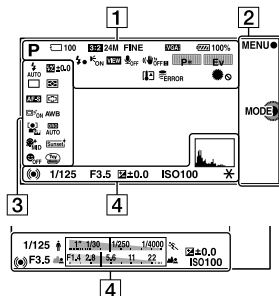
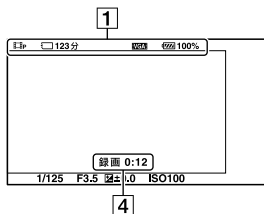
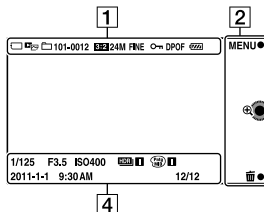
画面表示一覧

画面には、カメラの状態を表すアイコンが出ます。コントロールホイールのDISP（画面表示切換）で、液晶モニターの表示を切り換えられます。

撮影スタンバイ時

動画撮影時

再生時

1

表示	意味
i P A S M AUTO P A S M	撮影モード
	シーンセレクション
	おまかせシーン認識マーク
3:2 16:9	静止画の縦横比
24M 20M 12M 10M 6M 5.1M 3D WIDE STD 16:9	静止画の画像サイズ
RAW RAW+J FINE STD	静止画の画質
100	静止画撮影可能枚数
60i FX 60i FH 60p PS 24p FX 24p FH 1080 VGA	動画の記録設定

その他

表示	意味
OFF	メモリーカード/アップロード
123分	動画の録画可能時間
100%	バッテリー容量
	フラッシュ充電表示
ON	AF補助光
VIEW	ライブビュー表示
OFF	動画音声記録
OFF OFF ON ON	手ブレ補正/手ブレ警告
P* Ev Tv Av	コントロールダイヤルL コントロールダイヤルR
	温度上昇警告
FULL ERROR	管理ファイルフル警告/管理ファイルエラー警告
	ダイヤル/ホイールロック
MP4 AVCHD	ビューモード
101-0012	再生フォルダー -ファイル番号
	プロテクト
DPOF	プリント予約

2

表示	意味
MENU● MODE	ソフトキー（MENU/撮影モード/削除/拡大）

3

表示	意味
AUTO SLOW REAR WL	フラッシュモード/赤目軽減
10 2 C3 C5 BRK C 0.3EV BRK C 0.7EV	ドライブモード
DMF AF-S AF-C MF	フォーカスモード
±0.0	調光補正
	測光モード
	フォーカスエリアモード
ON OFF	被写体追尾
OFF ON	顔検出
HI MID LO OFF	美肌効果
AWB –1 0 +1 +2 WB 7500K A7 G7	ホワイトバランス
D-R OFF DRO AUTO HDR AUTO	DRO/オートHDR

表示	意味
Std. Vivid Ntrl Clear Deep Light Port. Land. Sunset Night Autm B/W Sepia	クリエイティブスタイル
Pos Pop Rtro Part R Sfth key HC BW Toy Norm Soft Mid Pntg Mid Rich BW Mini AUTO OFF	ピクチャーエフェクト
[☻]	スマイル検出感度インジケーター

4

表示	意味
● (●) ( )	フォーカス状況
1/125	シャッタースピード
F3.5	絞り値
M.M. **±0.0**	メータードマニュアル
±0.0 –5··4··3··2··1··0··1··2··3··4··5+	露出補正
ISO400	ISO感度
✱	AEロック
1" 1/30 1/250 1/4000	シャッタースピードインジケーター
F1.4 2.8 5.6 11 22	絞りインジケーター
録画 0:12	動画の記録時間（分：秒）

表示	意味
2011-1-1 9:30AM	画像の記録日時
12/12	画像番号/ビューモード内画像枚数
HDR !	オートHDR処理結果
Pntg MID ! Rich BW !	ピクチャーエフェクト処理結果
	ヒストグラム

その他

故障かな？と思ったら

困ったときは、下記の流れに従ってください。

❶ 付属のCD-ROMに収録されている「αハンドブック（PDF）」の「故障かな？と思ったら」を参照し、本機を点検する。

▼

❷ バッテリーを取りはずし、約1分後再びバッテリーを入れ、本機の電源を入れる。

▼

❸ 設定値リセットをする（38ページ）。

▼

❹ 「α」専用サポートサイトで確認する。
http://www.sony.co.jp/DSLR/support/

▼

❺ ソニーの相談窓口に電話で問い合わせる。

主な仕様

本体

[形式]

カメラタイプ：レンズ交換式デジタルカメラ
使用レンズ：Eマウントレンズ

[撮像部]

イメージセンサー：23.5 × 15.6 mm（APS-Cサイズ）、CMOSイメージセンサー
総画素数：約24 700 000画素
カメラ有効画素数：約24 300 000画素

[アンチダスト]

システム：帯電防止コートおよび超音波振動によるアンチダスト機能

[オートフォーカス]

形式：コントラスト検出方式
検出輝度範囲：EV0 ～ EV20（ISO 100相当、F2.8レンズ使用時）

[露出制御]

測光方式：イメージセンサーによる1 200分割測光
測光範囲：EV0 ～ EV20（ISO 100相当、F2.8レンズ使用時）
ISO感度（推奨露光指数）：
静止画撮影時：オート、ISO100 ～ 16000
動画撮影時：オート、ISO100 ～ 3200相当
露出補正：±5.0EV（1/3段ステップ）

[シャッター]

形式：電子制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター
シャッタースピード範囲：
静止画撮影時：1/4000 ～ 30秒（1/3段ステップ）、バルブ
動画撮影時：1/4000 ～ 1/4秒、AUTO時は1/60秒まで（1/3段ステップ）
フラッシュ同調速度：1/160秒

[記録メディア]

“メモリースティック PRO デュオ”、SDカード

[ファインダー]

形式：電子式ビューファインダー（有機EL）
画面サイズ：1.3 cm（0.5型）
総ドット数：2 359 296ドット
視野率：約100%
倍率：1.09倍（50 mmレンズ、無限遠、視度−1 m^{-1}時）
アイポイント：最終光学面から約23 mm、接眼枠から約21 mm（視度−1 m^{-1}時）
視度調整：−4.0 m^{-1} ～＋1.0 m^{-1}（ディオプター）

[液晶モニター]

形式：7.5 cm（3.0型）TFT駆動
ドット数：921 600（640×3（RGB）×480）ドット

[入出力端子]

USB端子：miniB
HDMI端子：HDMIタイプCミニ端子

[電源]

バッテリー：リチャージャブルバッテリーパックNP-FW50

[その他]

Exif Print：対応
PRINT Image Matching III：対応
外形寸法（CIPA準拠）：
約119.9 mm×66.9 mm×42.6 mm（幅×高さ×奥行き）
本体質量（CIPA準拠）：
約350 g（バッテリー、“メモリースティック PRO デュオ”を含む）
約291 g（本体のみ）
動作温度：0℃～ 40℃
記録方式：
静止画記録方式：
JPEG（DCF Ver.2.0、Exif Ver.2.3、MPF Baseline）準拠、DPOF対応
3D静止画記録方式：MPO（MPF Extended（立体視））準拠
動画記録方式（AVCHD方式）：
AVCHD規格 Ver.2.0準拠
映像：MPEG-4 AVC/H.264
音声：Dolby Digital 2ch
ドルビーデジタルステレオクリエーター搭載
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

動画記録方式（MP4方式）：
映像：MPEG-4 AVC/H.264
音声：MPEG-4 AAC-LC 2ch
USB通信：Hi-Speed USB（USB2.0）

［フラッシュ］

ガイドナンバー：6（ISO100・m）
充電時間：約4秒
照射角：18 mmレンズをカバー（レンズ表記の焦点距離）
調光補正：±3EV（1/3段ステップ）
フラッシュ光の届く距離(m)：

ISO	F2.8	F3.5	F5.6
100	1 ～ 2.1	1 ～ 1.7	1 ～ 1.1
200	1 ～ 3	1 ～ 2.4	1 ～ 1.5
400	1.4 ～ 4.3	1.1 ～ 3.4	1 ～ 2.1
800	2 ～ 6.1	1.6 ～ 4.8	1 ～ 3

バッテリーチャージャー BC-VW1

定格入力：AC100 V – 240 V、50 Hz/60 Hz、4.2 W
定格出力：DC 8.4 V、0.28 A
動作温度：0℃～ 40℃
保存温度：－20℃～＋60℃
最大外形寸法：約63×95×32 mm（幅×高さ×奥行き）
本体質量：約85 g

リチャージャブルバッテリーパックNP-FW50

使用電池：リチウムイオン蓄電池
最大電圧：DC 8.4 V
公称電圧：DC 7.2V
容量：公称容量 7.7 Wh（1 080 mAh）
定格（最小）容量：7.3 Wh（1 020 mAh）
最大外形寸法：約31.8×18.5×45 mm（幅×高さ×奥行き）
本体質量：約57 g

レンズ（NEX-7Kのみ）

E18-55mmズームレンズ
35mm判換算焦点距離 [1)]：27-82.5 mm
レンズ群一枚：9-11
画角 [1)]：76° - 29°
最短撮影距離 [2)]：0.25 m
最大撮影倍率：0.3倍
最小絞り：f/22-f/32
フィルター径：49 mm
外形寸法（最大径×長さ）：約62.0×60.0 mm
質量：約194 g
補正効果段数 [3)]：約4段

1) ここでの35mm判換算焦点距離および画角とは、APS-Cサイズ相当のイメージセンサーを搭載したデジタルカメラでの値を表します。
2) 最短撮影距離とは、イメージセンサー面から被写体までの最短距離を表します。
3) シャッタースピード（撮影条件により異なる）

本機や付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

焦点距離について

本機での撮影画角は、35mmフィルムカメラの画角よりも狭くなります。お手持ちのレンズの焦点距離を約1.5倍すれば、35mmフィルムカメラとほぼ同じ画角で撮影できる焦点距離に相当する値を求めることができます。
（例：焦点距離50mmのレンズを付けると、35mmフィルムカメラで約75mmに相当する画像が得られます。）

画像の互換性について

- 本機は、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格“Design rule for Camera Filesystem”（DCF）に対応しています。
- 本機で撮影した画像の他機での再生、他機で撮影/修正した画像の本機での再生は保証いたしません。

索引

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

数字・アルファベット順

■ 困ったときは（サポートのご案内）

NEX-7

ホームページで調べる

レンズ交換式デジタルカメラ取扱説明書および付属ソフトウェアの最新サポート情報（製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法、使用可能なメモリーカード、アクセサリー互換情報など）は下記のホームページから

『α』専用サポートサイト
http://www.sony.co.jp/DSLR/support/

『α』オフィシャルサイト
http://www.sony.jp/ichigan-e/
レンズ交換式デジタルカメラの最新情報、撮影テクニック、アクセサリーなどに関する情報を掲載しています。英語の取扱説明書のダウンロードもできます。(English manual download service is available.)
付属ソフトウェアのサポート情報
http://www.sony.co.jp/support-disoft/

電話で問い合わせる（ソニーの相談窓口）

●使い方相談窓口
フリーダイヤル……………………0120-333-030
携帯・PHS・一部のIP電話…………0466-31-2511
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「402」＋「＃」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
受付時間：月～金 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00

●修理相談窓口
フリーダイヤル……………………0120-222-330
携帯・PHS・一部のIP電話…………0466-31-2531
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「402」＋「＃」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00
ホームページ　http://www.sony.co.jp/di-repair/
FAX（共通）：0120-333-389

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1　http://www.sony.co.jp/

この説明書は VOC（揮発性有機化合物）
ゼロ植物油型インキを使用しています。

4-408-688-**03**(1)